

2021 年 2 月 2 日

館山病院歯科センター

新型コロナウイルス感染者発生と対応について（第 4 報）

1 月 21 日館山病院歯科センターの派遣医師 1 名が新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しました。

経緯と対応については以下となります。

【経緯】

1 月 18 日（月）、19 日（火）に館山病院歯科センターで診療を担当していた派遣歯科医師の新型コロナウイルス感染が 1 月 21 日（木）に確認されたと派遣元より同日午後に連絡を受けました。

該当歯科医師は院内感染対策方針に則り、勤務中はマスクを着用し、アルコール手指消毒などの感染拡大防止策を施しておりました。また、症状が出現した以降は勤務しておりません。これまでに接触者、計 35 名の LAMP 法検査を実施し全員陰性の判定を確認いたしました。検査を行った患者さんには行動自粛をお願いし、濃厚接触者となった職員は 14 日間の自宅待機と健康観察を行なっています。

その他、引き続き全職員の体温測定を含めた健康観察の徹底を行っております。

また、歯科センター内の消毒作業を 22 日に終了しております。

【院内対応】

2/2(火)にて濃厚接触者 2 週間の健康観察が終了し健康異常は認められませんでした。また、濃厚接触者に該当した職員の健康異常と業務復帰前 LAMP 法検査結果の陰性を確認しました。

地域の皆様をはじめ関係者の皆様に多大なご心配、ご迷惑をおかけすることとなりましたことを深くお詫び申し上げます。

本件に関します報告は今回で終了させていただきます。

引き続き院内感染対策の徹底を行ってまいります。

館山病院 院長 竹内信一